

## V. 特記事項

### 1. AMUSE プログラム

AMUSE プログラムは、本学で英語を学ぶ学生のうち、正規のカリキュラム以外にもより多く英語を学びたいという意欲のある学生向けの課外プログラムとして位置付けられている。本学の2号館4階にある「Global Communication Space」を拠点に、学生は英会話のより実践的なセッションや文化交流イベントなどに参加し、異文化に対する知識を拡げ、英語の会話能力を向上させる取り組みを行っている。

### 2. 海外研修

本学の建学の精神「他者理解」を具現化するため、単なる座学のみには依存する教育ではなく、体験型の学習を重視し、平成16(2004)年の開学以来、「海外研修」を教育課程に盛り込んでいる。この「海外研修」で3週間の語学研修を体験したのち、個別の短期留学へとつなげる学生を支援する。その支援の一環として、海外研修および短期留学に大学独自の奨学金制度を設けている。海外研修では、学業成績・学生生活・大学行事への参加・提出レポートなどを総合的に判断し、研修費の全額または半額を免除する制度を設け、毎年5名から10名程度の学生が奨学生として選出され、現地での生活をブログに綴るほか、帰国後の下級生へのプレゼンや大学祭における研修発表会などを通して、体験のフィードバックを行っている。短期留学については、本学の Semester 制を活用し、留学期間を休学することなく四年間で卒業できるようにするため、留学期間中の学費免除制度や、選抜制による奨学金留学制度を設けている。この制度が適用される学生は学業成績と提出レポートによって選抜され、帰国後の報告会や研修発表、大学祭での英語スピーチコンテストなどへの参加をもって自身の経験を外部に伝える機会を得ている。令和2(2020)年度・令和3(2021)年度・令和4(2022)年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、海外研修は中止となっているが、個別に短期留学を志す学生の支援を継続している。

### 3. キャリア・デザイン

本学では、学生が自ら考え、主体的に学び、生き方や働き方をデザインするために系統的なキャリア教育を行っている。1年次には、「人生100年時代のキャリアストーリー」と題して、アクティブ・ラーニング型授業を実施。この授業では、SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) や Society5.0 をテーマにした対話を通じて人生100年時代の生き方・働き方について考える。2年次には、「バーチャルインターンシップ」と題して、PBL (Project Based Learning : プロジェクト学習) 型授業を実施。この授業では、グローバル企業に属する子会社を倒産の危機から救うために、学生がインターンとしてバーチャル社長から提示された課題にチーム(4~5人)で取り組み、他者と協力して課題解決に必要なコミュニケーション技能を体験的に学ぶ。3年次には、これまで学んだ知識や体験の総まとめとし、自らが描いた生き方や働き方を実現する進路を決定し、卒業後も自律的に学び続ける態度を身につける。